

2025年12月17日

日本電気硝子株式会社

## 日本電気硝子と GAIT の「超薄板ガラス」振動板が 第41回 HiVi グランプリで「技術特別賞」を受賞

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：岸本暁、以下 NEG）が開発した超薄板ガラスを用いた HiFi スピーカー用振動板が、株式会社ステレオサウンドが発行するオーディオ・ビジュアル専門誌「HiVi」主催の「第41回 HiVi グランプリ 2025」において、「技術特別賞」を受賞しました。

「超薄板ガラス」振動板は、NEG が開発した厚さ 25μm～200μm (0.025mm～0.2mm) の超薄板ガラスを、GAIT が独自の 3D 成形技術により振動板として加工したものです。従来素材（紙・金属・樹脂）を超える音の立ち上がり<sup>※1</sup>と明瞭な再現性を実現しました。



「超薄板ガラス」振動板スピーカーユニット



グランプリロゴ

### ■ 「第41回 HiVi グランプリ 2025」について

「HiVi グランプリ」は、30年以上の歴史を持つオーディオ・ビジュアル専門誌「HiVi」が主催する、オーディオ・ビジュアル業界で最も権威ある年間アワードのひとつです。

2025年に発表されたすべてのオーディオ・ビジュアル製品を対象に、その年のオーディオ・ビジュアルシーンを牽引した優秀製品を選定します。今回は、著名な評論家の麻倉怜士氏（選考委員長）、潮晴男氏、小原由夫氏、鳥居一豊氏、藤原陽祐氏、山本浩司氏に加え、HiVi 編集部 7名による厳正な選考のもと、受賞製品が決定しました。

## ■ 「超薄板ガラス」振動板について

超薄板ガラス（Ultra-thin Glass, UTG<sup>®</sup>）は、厚み 25μ～200μm の世界最薄クラスのガラスです。これを 3D 成形し表面を特殊な化学処理で強化することで振動板へと進化させました。振動板として以下のような音響特性があります。

- ・紙や金属といった素材に比べて音の立ち上がり<sup>※1</sup>が速いため音が鮮明かつクリアに届く
- ・素材自体に固有音が少なく（内部損失が高く）音の立ち下がり<sup>※1</sup>が速いため音に歪みが少ない
- ・軽くて振動しやすく繊細な音のニュアンスを正確に表現できる
- ・ガラス表面を特殊な化学処理で強化しており、重低音の激しい振動にも耐える
- ・温度や湿度などの環境変化に強く、経年劣化しにくい



超薄板ガラスを用いた振動板

※1「音の立ち上がり」とは、音が鳴り始めてからピークに達するまでの時間や反応の速さを指します。立ち上がりが速いと、音の輪郭がはっきりし、打楽器や弦楽器のアタック音が鮮明に再現されます。一方、「音の立ち下がり」とは、音が鳴り終わったあとにどれだけ速やかに音が消えるかを表します。立ち下がりが速いと、音が不要に残らず、次の音がクリアに聴こえるため、全体として歪みの少ない、引き締まった音になります。

### 【当社ホームページ内 関連記事】

- ・次世代高音質スピーカーのカギは、超薄板ガラス振動板にあり
- ・世界初、超薄板ガラス採用イヤホン「Que UTG」発売

## ■ GAIT (Glass Acoustic Innovations Co., Ltd.) について

GAIT は、超薄板ガラスを精密に 3D 加工できる世界唯一のガラス加工メーカーです。2020 年創立のスタートアップ企業で、台湾・台北に本社を構えています。

2024 年 4 月に NEG と戦略的パートナーシップを締結し、オーディオ業界における「超薄板ガラス」振動板の開発・製造・市場展開を共同で推進しています。

## 【会社概要】

日本電気硝子株式会社は、滋賀県大津市に本社を置く、世界トップクラスの特殊ガラスメーカーです。新たな機能を生み出す特殊ガラスは、板や管、糸、粉末などさまざまな製品に姿を変え、半導体やディスプレイ、自動車、電子機器、医療、エネルギーなど多岐にわたる分野で活躍しています。当社が70年以上の歴史の中で磨き上げてきた技術と実績により開発された特殊ガラスは、暮らしのあたりまえから産業の最先端まで、幅広い分野で高い評価を受けています。

会社名 : 日本電気硝子株式会社

代表者 : 社長 岸本 晓

本社所在地 : 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号

創立 : 1949 年 12 月 1 日

事業内容 : 特殊ガラス製品の製造・販売およびガラス製造機械の製作・販売

URL : <https://www.neg.co.jp/>

以上

---

日本電気硝子株式会社 〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号

《リリース内容に関するお問い合わせ》

総務部 広報担当 電話 : 077-537-1702 (ダイヤルイン)

《製品に関するお問い合わせ》

お問い合わせフォーム へご連絡ください